

# Bellezza

## TOTAL INTERIOR COORDINATION

### シートカバー取付説明書

LA250S / LA260S キャストアクティバ/キャストスタイル

LA250A / LA260A ピクシスジョイC/ピクシスジョイF

品番 D766 / D790



このたびはベレッツァシートカバーをお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。  
正しく、安全にご使用頂くために、取り付けの前には本取付説明書をよくお読みください。

#### **※お客様へ※**

取り付けの際には、本取付説明書を読んでから作業を行ってください。  
この取付説明書と弊社発行の保証書は、取付後必ずなくさないように保管してください。

#### **※取扱店様へ※**

この取付説明書は、取り付け後必ずお客様にお渡しください。  
また別紙にて保証書がございますので、必ず《販売日/店舗印》を捺印し、お客様にお渡しください。

## **※装着する前に必ずお読み下さい※**

商品到着後、必ず内容物に相違がないか確認をお願いします。

装着前に必ず仮合わせ(シート本体に装着せず)を行い、商品が装着可能かどうかご確認下さい。

その際に万一、注文品と異なっている・パーツの不足・商品の不良等がございましたら、原則、弊社発送日より13ヶ月以内にご購入頂いたお店までご連絡下さい。ただし商品に加工を行った場合は如何なる場合でも返品/交換は出来ません。万一やむを得ない場合は加工パーツのご請求及び梱包箱等の手数料の請求を行います。

(保証証記載内容に基づきます)

なお、仮合わせ/取り付け時に発生する工賃は当社では一切負担出来ません。予めご了承下さい。

本製品は梱包時にシワが入る場合があります。ある程度は正常に取り付けを行った後になじみ解消されますがまれに跡が残る場合があります。予めご了承下さい。

## **※サイドエアバックに関して※**

本製品は純正サイドエアバッグ装備車にも対応できるようにサイドエアバッグが開く箇所に専用の縫製糸を使用しております。(サイドエアバッグ装備の有無に関わらず全車種/全シートカバー)

その箇所は他部分に比べ縫製糸が切れやすくなっていますので、取り付け時に過度の力が加わらないようご注意ください。

※SRSエアバッグはあくまでシートベルトを補助する装置です、運転時は安全の為必ずシートベルトをご着用ください。

## **※本製品に関する注意事項※**

本製品に染料を使用している素材や、印刷物等を長時間触れさせると、本製品に色移りや、衣類品側に色移りが起こる場合があります。

本製品を長時間に渡り直射日光に当てると、表皮の変形・変色が生じる事があります。また、高温多湿のところに放置されると硬化や収縮、カビの発生が生じる事があります。

本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがかつい場合があります。取り付け後2週間程である程度は緩和されますが、気になる場合は箱から取り出し、換気の良い所に1週間程保管してから取り付けして下さい。

## **※本製品の装着に関する注意事項※**

本製品の装着時には車を平らで安全な場所に停車させエンジンを停止して取り付けを行って下さい。

本製品はフィッティングを重視して作成しております。カバーの全体に均一に力をかけ取り付けして下さい。

シートカバーを固定するパーツは強く引っ張ると外れてしまったり切れてしまう恐れがあります。

本製品の取り付け時にシート本体に付随するパーツ(アームレストやプラスチックトリム)を取り外す必要がある場合があります。

また、シート本体に付随するパーツ(アームレストやプラスチックトリム)を取り外す際に無理に外そうとするとシートに傷をつけたりパーツ本体を破損させる恐れがあります。

本製品の取り付け時にシート裏側の金属部分等で怪我をする恐れがあります。以上の事を踏まえ取り付けには十分に注意を払って下さい。

本製品の取り付け作業により爪が割れる恐れがあります。爪が長い場合は作業前に切り、場合によっては作業時に作業用のグローブもしくは軍手を使用して下さい。

本製品を装着する事により、純正機能を損なう場合があります。

生地伸びが弱く取り付けにくい場合は、カバー本体を温めてから取り付けして下さい。

本製品は正常に取り付けを行った後にカバーが張ったり、シワが入ったりする場合があります。ある程度は正常に取り付け後になじみ解消されますがまれに跡が残る場合があります。予めご了承下さい。

本製品はフィッティング重視で作成しており、本製品を装着後(使用後)に取り外しますとシート本体にシワやヨレ等が残る場合があります。予めご了承下さい。

## **※本製品のメンテナンス方法※**

### **●PVC**

中性洗剤を薄めたものを柔らかいタオルや布につけ、拭き取ります。強く拭き取り過ぎると表面のツヤが無くなる恐れがあります。

### **●本革タイプ**

乾いた布等で軽く拭き取るもしくは、市販のレザークリーナーを使用して下さい。レザークリーナーを使用した場合は、必ずしっかりと拭き取って下さい。

### **●スエードタイプ**

ぬるま湯を柔らかいタオルや布に染み込ませ固く絞り拭き取ります。毛足を整える為に同一方向に拭き取って下さい。

※注意事項※

シンナー・ベンジン・アルコール等の有機溶剤は使用しないで下さい。

水洗いやドライクリーニング等の洗濯は絶対に行わないで下さい。

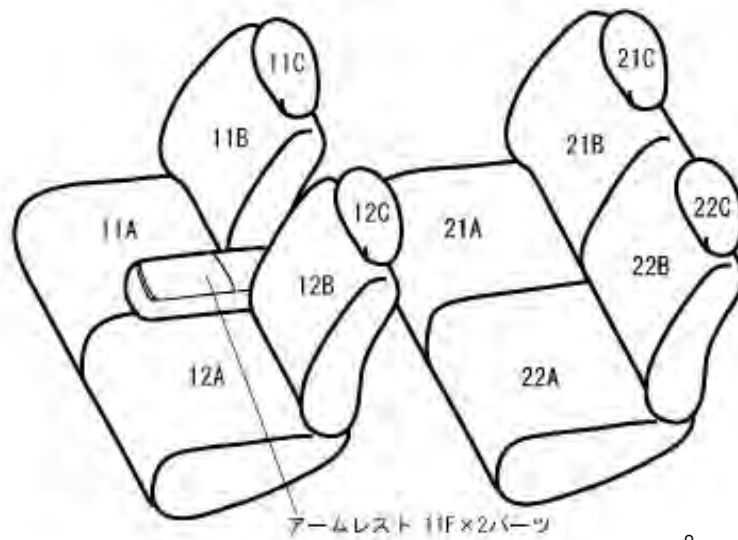
## **※製品の保証に関して※**

本製品には別紙にて保証内容、条件等を記載した保証書をつけております。

保証書の再発行は行いませんので、紛失されますと保証対応外となります。

取付説明書と一緒になくさないように大切に保管して下さい。

## ※パーツ構成



パーツ点数 14点

## ※取付に必要な工具



- ・ソケットレンチ(14mm+延長アダプター)
- ・プラスドライバー

## ※付属品



- ・取り付け補助用ヘラ
- ・S字フック

## ※取付補助パーツ



- ・作業用グローブ(軍手代用可)

## ◎取付時のワンポイントアドバイス◎

### 背もたれカバー

背もたれをキレイに取付する際の手順を説明します。※車種・シートカバーモデルによりカバーの形状が異なります。



1 カバーを裏返し、純正シートの肩口にカバーをしっかりと被せます。



2 裏返したカバーを少しずつ表に返しながら①・②の順で左右均等に下ろし、カバーの外側のダブルステッチ部とシートのラインを合わせます。



3 背もたれ側面のカバーを、画像の①～③の順番にシートの形状(ライン)に合うまで繰り返し均して下さい。



4 座面との隙間にカバーを入れ込みます。



5 4で入れ込んだカバーを後ろから引き出します。



6 5で引き出したカバーのマジックテープと背面のマジックテープを張り合わせ固定します。



7 完成です。

### 背もたれのヘッドレスト台座部

#### ◎切れ込みタイプ

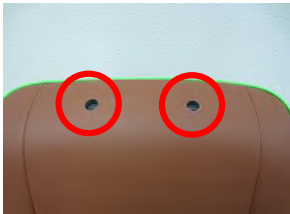


1 カバーの縫い合わせ部に切れ込みがある場合、ヘッドレスト差し込み部の台座を外に出さずにご使用下さい。

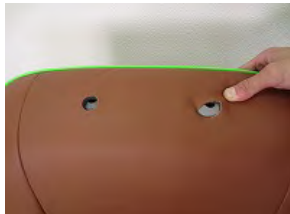


2 画像のようにご使用下さい。

#### ◎丸穴タイプ



1 カバーに丸穴が開いている場合、台座を外に出してご使用下さい。



2 生地を伸ばし、穴から台座を取り出します。  
※生地を破らないように慎重に取り出して下さい。



3 画像のようにご使用下さい。

### ヘッドレストカバー

ヘッドレストをキレイに取付する際の手順を説明します。 ※車種によりカバーの形状が異なります。

#### ◎マジックテープタイプ



1 カバーを半分ほど裏返し、シートのラインに合わせてながら、しっかりとカバーを被せます。  
※背もたれより取り外さずに作業を行うとスムーズに取付け出来ます。



2 裏返したカバーを少しずつ表に返しながら①・②の順で左右均等に下ろし、カバーの外側のダブルステッチ部とシートのラインを合わせます。



3 背もたれより取り外し、ヘッドレストシャフト部のマジックテープを均等に貼り合わせ固定します。



4 完成です。

## ヘッドレストカバー

ヘッドレストをキレイに取付する際の手順を説明します。 ※車種によりカバーの形状が異なります。

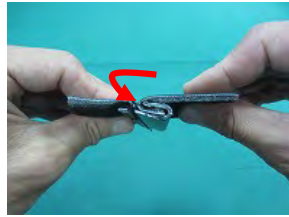
### ◎ブラフックタイプ



1 ブラフックタイプの場合マジックテープタイプと同様にカバーを取り付け、フックを折り返し差し込み固定します。



2 プラスチックの平たい面を内側へ折り返し、U字のフックの隙間に差し込みます。



3 拡大図  
プラスチックの平たい面を折り返し、生地と一緒にU字フックの開口部に入れ込んで下さい。



4 完成です。

### ◎チャックタイプ



1 マジックテープタイプと同様にカバーを取り付け、チャックを閉じ固定します。



2 左右の生地を内側へ手繰り寄せチャックを閉じて下さい。



3 余ったチャックはカバーの内側に入れ込んで下さい。

## 紐の結び方

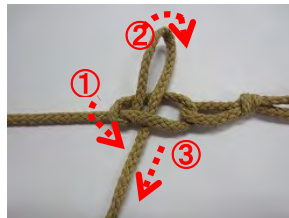
座面等についている紐の結び方を説明します。



1 座面等についている紐と紐の結び方を説明します。  
片方の紐の先端に輪を作ります。



2 1で作った輪の中に、もう一方の紐を通します。



3 2で通した紐でもう1つ輪を作り、その中通します。※番号参照



4 画像の①の箇所を紐を引っ張り固定します。



1 輪を通して紐を結ぶ際の説明をします。  
輪の中に紐を通します。



2 1で通した紐を矢印の方向に回します。



3 2で出来た輪の中に紐を通します。



4 画像の①の箇所を紐を引っ張り固定します。

# 1列目座面・運転席側(11A)

シートリフター有り車で取り付け説明を行っています。無し車はシートフリフターの説明箇所を飛ばし作業を行って下さい。



1 はじめにシートリフターを取り外します。レバーの根本のカバーをヘラや先の細いマイナスドライバー等で取り外します。※シートリフターを取り外す前にシートを一番高い位置に調整して下さい。



2 カバーを外し中のネジをプラスドライバーで緩め、レバーを取り外します。



3 背もたれ裏側のシート下に巻き込んでいる生地を外します。車輛の装備によってはゴムバンドに配線が通っている場合がありますが配線は外さずにそのまま作業を行います。



4 純正シートの赤矢印部のブラフックの固定を外します。



5 ブラフックを外した画像



6 アームレスト下部の座面にカバーを被せます。



7 矢印の方向にカバーを被せませす。



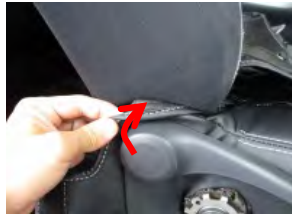
8 外側角のシートにカバーをしっかりと被せます。



9 リクライニングレバーをカバーの穴に通し取り出します。穴は小さめに開いています。生地伸びを利用し慎重にレバーを取り出してください。



10 カバーの穴からシートリフターのダイヤル部を取り出します。



11 レバー上のシートにカバーを引っ掛けるように被せませす。



12 ヘラを使用し側面のプラスチック部の内側にカバーを入れ込みませす。



13 シートリフターダイヤル下のカバーもプラスチック部の内側に入れ込みませす。



14 背もたれとの隙間にカバーを入れ込みませす。



15 入れ込んだカバーを後ろから引き出し側面のカバーに付いているマジックテープと固定させませす。



16 カバー前方のベルトをシート下を通し後ろへ回させませす。



金属バーの上を通す

17 ベルトを後ろへ通す際は、矢印で示した金属バーの上を通してください。



18 後ろに回したベルトはバックルを通し固定させませす。※ベルトは強く引っ張り過ぎないように注意させませす。



19 シートベルトバックル部のカバーを折り返し内側に入れ込みませす。



20 完成です。

## 1列目座面・助手席側(12A)



1 運転席と同様に背もたれ裏側のシート下に巻き込んでいる生地を外し、シート下のトレイを取り外しておきます。



2 カバーを前から被せます。



8 リクライニングレバーをカバーの穴に通し取り出し、レバー上のシートにカバーを引っ掛けるように被せます。



9 内側も同様に背もたれの根本に引っ掛けるように被せます。



10 外側面のカバーをプラスチック部の内側に入れ込みます。



11 運転席/助手席を作業しやすい位置にスライドさせながら、内側面のカバーもプラスチック部の内側に入れ込みます。



12 背もたれとの隙間にカバーを入れ込みます。



13 入れ込んだカバーを後ろから引き出し、カバーのマジックテープと8・9の側面カバー先端のマジックテープを貼り合わせ固定します。



14 カバー前方のベルトをシート下を通し後ろで固定します。



金属バーの上を通す

15 ベルトを後ろへ通す際は、矢印で示した金属バーの上を通してください。



16 完成です。

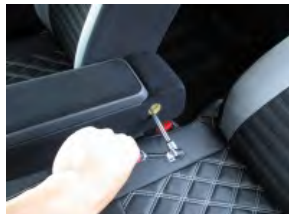
## 1列目背もたれ(11B/12B)



1 アームレスト側面のブラカバーを外します。



2 カバーはツメでアームレストに固定されています。ツメを付属のヘラや先の細いマイナスドライバー等で押さえ取り外します。



3 ソケットレンチを使用しボルトを緩めアームレストを取り外します。ボルトまで距離があるので延長アダプター等を使用して下さい。(ボルトサイズ14mm)



4 カバーのチャックを開き、純正シートの肩口にカバーをしっかりと被せます。



5 カバーの穴よりヘッドレストの台座を取り出します。生地伸びを利用し慎重に行ってください。



6 座面との隙間にカバーを入れ込みます。  
※入れ込むカバーの先端にプラスチックフックが付いています。フックで生地を傷つけないように注意して下さい。



7 入れ込んだカバーを後ろから引き出します。



8 背もたれ側面のカバーを、画像の①～③の順番にシートの形状(ライン)に合うまで繰り返し均して下さい。  
※画像は他の車種です。

## 1列目背もたれ(11B/12B) つづき



9 座面の(4)で外した純正生地についている平たいプラスチックと、6で引き出したカバー先端のフックを引っ掛け固定します。



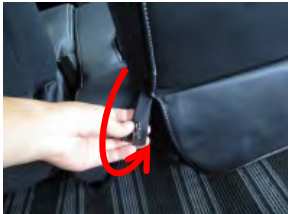
10 9のフックの固定を横から見た画像。プラスチックの平たい面を折り返し、純正生地と一緒にU字フックの開口部に入れ込んで下さい。



11 外していた純正生地のバンドをシート裏側に固定します。



12 カバー側面の生地をたぐり寄せ、チャックを閉じます。



13 余ったチャックはカバーの内側に入れ込みます。



14 バックポケット下のカバー先端のゴムバンドに付属のS字フックを取り付けます。



15 S字フックはシート裏の金属部に引っ掛け固定します。



16 完成です。助手席側も同様に取り付けます。

## 2列目座面(21A/22A)



1 はじめに荷室のボードを取り外します。



2 カバーを前から被せます。



3 背もたれとの隙間にカバーを入れ込みます。この時カバーの穴と、シートのISO-FIX固定バーの位置を合わせておきます。



4 入れ込んだカバーを後ろから引き出し、カバーに付いているマジックテープを直接シートに貼り付け固定します。



5 シートをめくり側面の紐を隙間に入れ込みます。



6 入れ込んだ紐はシート下から引き出しておきます。



7 内側面の紐も同様にシートの隙間に入れ込みシート下から引き出します。



8 シート下から引き出した左右の紐を結び固定します。



9 ヘラを使用しシートとプラスチックカバーの隙間に生地を入れ込みます。



10 内側も同様に生地を入れ込みます。



11 完成です。助手席側も同様に取り付けます。

## 2列目背もたれ(21B/22B)



1 カバーのチャックを開き、純正シートの肩口にカバーをしっかりと被せます。



2 カバーの穴よりヘッドレストの台座を取り出します。生地を伸ばし慎重に行ってください。



3 座面との隙間にカバーを入れ込みます。



4 入れ込んだカバーを後ろから引き出します。



5 カバー側面の生地をたぐり寄せ、チャックを閉じます。



7 4で引き出したカバーと背面のマジックテープを貼り合わせ固定します。



9 ヘラを使用しレパールのプラスチック部の下に生地を入れ込みます。



10 完成です。助手席側も同様に取り付けます。

## アームレスト(11F)



1 ブラスドライバーを使用し、小物入れの中のネジを緩め外します。



2 小物入れを矢印の方向にスライドさせ取り外します。



3 カバーを被せアームレストとカバーのラインをしっかりと合わせます。



4 小物入れを取り付け、ヘラを使用し余った生地を小物入れとシートの隙間に入れ込みます。



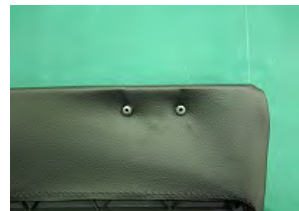
5 フタのツメのネジ(2箇所)を緩め、ツメを外します。



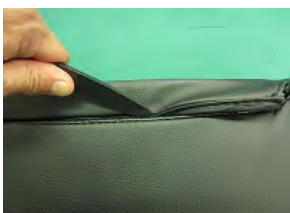
6 生地を伸ばしカバーを被せます。  
※フタに対してカバーは小さく作成しております。カバーを被せる際は慎重に被せて下さい。



7 ツメのネジの通る箇所にカッター等で切れ込みを入れます。



8 ネジの受け側の丸いプラスチックの突起を切れ込みから出し、ツメを取り付けます。



9 フタ下部の生地を小物入れとシートの隙間に均等に入れ込みます。



10 完成です。



11 アームレストを外した反対の手順で取り付け、ブラキャップを固定しカバーのチャックを閉じ完成です。

## ヘッドレスト(11C/12C/21C/22C)



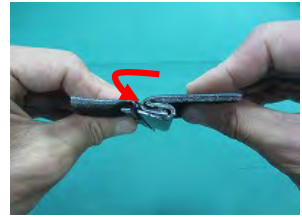
1 あらかじめ、カバーを裏返してから被せます。※背もたれから外さず被せると作業しやすくなります。



2 表に返しながら左右均等に下までおろします。生地伸びを利用し慎重に下までおろします。



3 プラスチックの平たい面を内側へ折り返し、U字のフックの隙間に入れ込みます。



4 拡大図  
プラスチックの平たい面を折り返し、生地と一緒にU字フックの開口部に入れ込んで下さい。



5 完成です。



6 後席はヘッドレストの後ろから前に向かってカバーを被せます。



7 前席と同様にプラフックを固定します。



8 完成です。

## 完成図



〒594-0031  
 大阪府和泉市伏屋町4丁目9-33  
 CSマーケティング株式会社  
 TEL : 0725-55-1111 FAX : 0725-55-1121  
 MAIL : info@csmarketing.jp  
 HP : <https://www.bellezza-cs.com/>

**BELLEZZA**  
 TOTAL INTERIOR COORDINATION